

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)
午前 10:00～午後 3:00

No.314 2024年1月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
TEL:076-407-5085
FAX:076-407-5086

発行責任者 池田 充
編集 坂田 祐美
定価 50 円(会費に含む)

新年のごあいさつ

NPO 法人富山県腎友会
会長 池田 充

新年あけましておめでとうございます。

3年以上も続いた新型コロナウイルス感染が、昨年2類から5類に移行したことを受け、世間は徐々に元の活発な社会生活に戻ってまいりました。マスクをつける人も少なくなり、感染前の生活に戻ったかのようです。

しかし、新型コロナウイルスが消えたわけではなく、相変わらず感染は続いております。さらにインフルエンザの流行も相まって、私たちはまだまだ気を緩めることができません。

そのような中、私たちは、昨年後半から対面による講演会やイベント等を開催してまいりました。今年は感染に十分注意をしながら、さらに活発な活動を行っていきたくと思っております。

これまでの半世紀にわたる活動により、私たちは、いつでもどこでも誰もが安心して安全な透析治療を受けることが可能となりました。しかし、昨今の社会情勢の変化により、基本となる社会保障制度が揺らいでいます。特に高齢者にとっては、後期高齢者医療制度の負担増、介護保険制度の負担増など自己負担を求められることが多くなってまいりました。さらに会員の減少が負担増を助長しています。

今後私たちの活動は、透析患者に限らず、日本全国に1330万人いるといわれる、慢性腎臓病(CKD)患者に対応できる活動を繰り返していくこととなります。一人でも多くの方に富山県腎友会の存在と活動を知ってもらい賛同してもらえよう、会員一同が協力し努力することが求められています。

自分たちの命と生活を守るため、また、これから透析治療をしていかなければならない人たちの命と生活を守るため、皆様のご助力をお願いします。

最後に皆様のご健康とご多幸を祈り、私のあいさつとさせていただきます。



慢性腎臓病講演会

12月10日(日)高岡市ふれあい福祉センターにおいて開催し、100名が参加しました。講演会では、厚生連高岡病院 腎臓・リウマチ膠原病内科診療部長 三宅泰人先生、同院 栄養管理部課長 林幸代先生より、「慢性腎臓病の予防と早期発見・早期治療の大切さ」をテーマにご講演いただきました。

参加された方々からは、「思った以上の塩分を日常的に摂取していることがわかった」、「減塩の大切さがわかった」、「食生活に気をつけたい」などの感想が寄せられ、慢性腎臓病に対する理解が深まった有意義な講演会となりました。



質疑応答の様子

国会請願署名・募金

会員の皆様にご協力いただいている署名ならびに募金は、腎臓病患者の医療と生活を守るためにとても大切な活動です。

署名用紙をまだ提出されていない方は、1月中でも間に合いますのでよろしくをお願いします。



介護報酬に関する動き

2024年春、診療報酬と介護報酬の同時改定が行われます。

具体的な論議は、診療報酬は中央社会保険医療協議会において、介護報酬は社会保障審議会(介護給付費分科会)にてそれぞれ進められ、「医療と介護の連携」をキーワードとして、その行方に注目が集まっています。以下は、介護給付費分科会での介護報酬に関する動きです。

■ 透析患者の特養入所促進に向け議論

- 施設職員による透析の送迎・付き添い評価を検討 -

厚生労働省は11月16日(木)、透析が必要な患者であっても「介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム:特養)」への入所が可能となるよう、施設職員が月に一定以上の送迎を行っている場合、新たに報酬上で評価する方策を示しました。

2021(令和3)年度に行われた調査(特別養護老人ホームにおける医療ニーズに関する調査研究事業)では、透析の送迎が必要な患者に対し、7割以上の施設が入所を断る方針だと回答しています。そもそも特養では、入所者の通院介助・付き添いは、日常生活上の健康管理として基本報酬により評価されていますが、とりわけ透析患者のように頻回に通院が必要な入所者を抱える場合、送迎コストや送迎時に施設内の職員体制が手薄になることなどから、関係団体から送迎にかかる評価を求める意見が出ていました。

このような状況を踏まえ厚労省は、▼定期的かつ継続的な透析を必要とする入所者であって、▼家族や病院等による送迎が困難である等やむを得ない事由がある者について、▼施設職員が月一定回数以上の送迎を行った場合は、報酬上新たに評価することを提案しました。

介護報酬や運営基準に関する「基本的な考え」は2023年内には取りまとめられる予定です。

※介護報酬とは

事業者が利用者(要介護者又は要支援者)に介護サービスを提供した場合に、その対価として事業者に対して支払われる報酬のことをいいます。サービス内容やサービス提供体制によって「加算」「減算」される仕組みで、3年ごとに改定されます。

「腎代替療法」に関する講演会

この講演会は、腎疾患で通院中または透析導入を検討中の方やそのご家族などを対象としていますが、現在透析をされている方も、あらためてご自身の治療法について学ぶ機会としていただければ幸いです。

- 日時 令和6年3月24日(日)
- 場所 サンシップとやま 1階 福祉ホール

詳細は、2月の事務局ニュースでご案内します。

冬場の食事に注意

冬場は鍋料理が多くなります。

鍋料理は水分や塩分を多く含むので体重が増加しやすく、また野菜類に含まれるカリウムも多いことから、具だけ食べて汁を飲まないなど工夫するようにしてください。

また、おでんの場合、練り物(かまぼこ、竹輪、つみれなど)にリンが多く含まれるので注意が必要です。



今後の予定

- 全腎協理事会 1/20~21 東京
- 第57回理事会 2/11 サンシップ



おくやみ

- 平野 甚一 殿 氷見市民病院 享年86歳
- 蔵 英修 殿 厚生連高岡病院 享年68歳
- 水野 久子 殿 富山城南温泉第二病院 享年78歳
- 高城 三郎 殿 かみいち総合病院 享年82歳
- 岩城 英子 殿 不二越病院 享年67歳

謹んでご冥福をお祈り致します